

看護部理念

患者さまの権利と尊厳を尊重し笑顔と愛の心で全人医療へ奉仕します。

看護部目標

- 1) 患者さまと信頼関係を築き一人ひとりを尊重した看護を提供します。
- 2) 働きやすい職場づくりと継続学習を推進し、看護職員の品格の向上と定着を図ります。
- 3) チーム医療の一員として他職種と協同を図り、積極的に病院経営に参画します。

看護部基本方針

- 1) 私達は、地域に密着した精神科医療の提供と的確な認知症のケアを実践します。
- 2) 私達は、患者さまの意思と人権を尊重し、心の通った、愛の心で医療を提供します。
- 3) 私達は、患者さま並びにご家族の信頼を得、満足度の向上に努めます。
- 4) 常に医療技術の研鑽と知識の習得に努め、安全で良質な医療を提供します。
- 5) 私達は、理念達成のため、健全経営の維持向上に励みます。

看護体制

看護体制 2階・3階 認知症治療病棟 入院基本料1

看護方式 チームナーシング(一部機能別)

勤務時間 2交代制 日勤帯 8:45～17:00

夜勤帯 16:30～ 9:15

師長挨拶

当院は認知症を専門とした精神科病院です。豊かな自然に囲まれ、近くに児玉千本桜が小山川沿いにあり、春には素晴らしい風景を眺めることもでき、癒されます。地域の急速な高齢化とともに認知症高齢者も増加すると考えられます。平成26年に病院機能評価を取得しました。「患者様の権利と尊厳を尊重し笑顔と愛の心で全人医療へ奉仕します」の理念のもと看護課は、多職種協働を図り、患者さま一人一人尊重し、そのひとらしさを大切にした認知症ケアを実践するために継続学習を行ってまいります。

認知症に関心のある方、私たちと一緒に学んでいきませんか！！



(師長:鈴木)

外来

当院は、認知症専門の病院であるというイメージを持たれている方が、多いかもしれません。入院病床は、認知症の患者さんに特化した治療を行っておりますが、本庄児玉病院の**外来**では、以下の疾患を診療しています。

- 1) 認知症
- 2) 精神疾患全般
- 3) **USPT 専門外来【解離性障害・解離性同一性障害(多重人格)の治療】**

外来診察は**完全予約制**ですので、お電話(0495-73-1611)でご相談・ご予約下さい。

解離性障害・多重人格の患者さんへ

最近では、解離性障害(多重人格を含みます)の専門的治療を希望されて、**埼玉県外**(遠くは、本州以外)からも相談・受診される患者さんが増えています。また、他院からの紹介によって当院を受診されるケースも多くあります。

長年にわたり多重人格(あるいは、心の内側にとどまり続けて、表面化しない多重人格)による別人格(人格部分)の出現に悩んでいた患者さんが、早い場合では、当院初診時の診療で人格の統合を終えられ、「心があたたかくなった」「視界が明るくなった」と、すっきりとした表情で診察室を出ていかれます。当初、治療セッション前後でのポジティブで劇的な変化を目のあたりにする機会に恵まれた我々外来看護スタッフは、驚きの連続でした。中でも、

- ・過去のトラウマと向き合う覚悟ができた(治療中は、一時的に過去の辛い体験を思い出すこととなります)
- ・「別人格がいなくなっても寂しくない」と思えるようになった
- ・現在、危険な環境にいない(例:虐待する人と同居していない など)

このような患者さんは、治療の達成率が高いようです。これは、USPT 専門外来で当院の外来を特徴づけている新谷宏伸医師から教わったことですが、新谷医師は、治療関係の結び方について、このようにも述べています。

「患者さんとの信頼関係は、もちろん大切だよ。でも、例えば、虐待を受け続けてきた人に、『命は大切だよ！粗末にしてはだめ！』と伝えて、『じゃあどうして、大切な命を持つてるはずの俺は、ずっと虐待されてきたんだ！』と反論されたら、治療者はそれ以上何も言えないでしょう。信頼関係も、基本的にはそれと一緒に。

つらい体験があったから、他人を信頼できなくなった。その不信感が限界を超えると、【人を信頼しない人格部分】や【人に攻撃される前に攻撃する人格部分】、あるいは【でもやっぱり人を信頼したい人格部分】などが心の中につられていく。こうなると、多重人格(解離性同一性障害)や内在性解離と診断されるんだけど、こういう人たちの場合、そもそも【信頼関係を築きにくい】こと自体が症状なのです。その人格部分たちと、3年程かけて、気長に信頼関係をつくっていくという治療法も、あると思う。でも、その3年の間に、いろんな事情で通院やめちゃったりすることも、多いでしょう。私だって、歯医者に行くのが途中で面倒くさくなったりするし。

だったら、信頼関係の形成自体を目的化するんじゃなくて、人格を速やかに統合して(ばらばらになっていった人格の部分を1つに合わせて)、もとの自分に戻ってもらうのが一番いいと思うんだ。だって、今『速

やかに統合』って言っちゃったけど、患者さんは今日ここに到達するまでに、すでに十分すぎるほど長〜く葛藤してきたんだから、実はちっとも『速やか』じゃない。決して我々治療者が『速すぎる』なんて決めつけてはいけないんだよ」

...字面だけでは少々伝わりにくいですが、新谷医師と対話することで落ち着かれる方は多いです。解離性障害が専門ですが、精神疾患について幅広くオーダーメイドな治療を施しています。「よく眠れない」「辛い気持ちを引きずってしまう」「疲れやすいけど、内科では異常がないといわれた」「他院に通院して服薬しているけれど、なかなか良くならない」という方は、一度ご相談下さい。

外来診察は**完全予約制**ですので、お電話(0495-73-1611)でご相談・ご予約下さい。

認知症の患者さんへ

認知症特有の、機能が徐々に失われることへの不安感・孤独感を軽減するために、認知症の患者さん1人1人に寄り添い、医師・看護師・相談員などが協力して対応していきます。また、付き添いのご家族は、患者さん以上にサポートや助言が必要な場合も多いので、お悩みのことや、お困りごとがありましたら、遠慮せずにご相談ください。せっかく、当院を選んでいただき、足を運んでくださるのですから、ご縁を大切に、微力ながら生活の立て直しの役にたてればと思います。

外来診察は**完全予約制**ですので、お電話(0495-73-1611)でご相談・ご予約下さい。



【外来診療】

2階・3階 病棟

2階・3階病棟は、各60床の認知症病棟です。日常生活機能回復訓練を中心に他職種との連携を図り、チームとして活動しています。

2階病棟目標

- 1.患者さまおよび御家族が満足する看護を提供する
- 2.働きやすい職場をつくる
- 3.病院経営に参画する

3階病棟目標

- 1.他職種と連携を強め、チームとして活動する
- 2.個別的な看護を実践し質の高い看護を提供する
- 3.病院経営に参画する



【ナースステーション】



【食事介助】



【リハビリ体操】



【院内研修】